



## 被災地の学校へ ベルマーク 200 万点を寄贈 ～累計 2,000 万点を突破～

2020年9月16日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、2019年度に収集したベルマーク約200万点を被災地の学校へ寄贈しました。これにより、2011年から9年間の累計寄贈点数は2,000万点を突破しました。

この活動は、当社のみならず全国の代理店・扱者、お客さま、5,300社を超える取引先企業等と一緒に収集を実施し、被災地の学校や地域密着活動の一環として地域の学校へも寄贈を行っています。

### 1. ベルマーク寄贈の背景

当社は、「すべての子どもに等しく豊かな環境で教育を受けさせたい」というベルマーク教育助成財団の理念に賛同し、2000年4月から協賛企業として参加しています。損害保険会社で唯一のベルマーク運動への協賛企業として、全社を挙げて収集活動に取り組み、2011年3月の東日本大震災発生以降は、主に大規模自然災害被災地の学校へ寄贈しています。寄贈したベルマークは、1点=1円に換算されてベルマーク預金となり、その預金で一輪車や児童書籍などの学校設備や教材が購入できます。寄贈先の学校では、子どもたちのために、大切に活用いただいています。

### 2. 2019年度収集・寄贈の取り組み結果

2019年度に収集し寄贈したベルマーク点数、および、寄贈先は以下の通りとなります。

- (1) 寄贈ベルマーク点数 207 万点  
 (2) 寄贈先 21 校

都道府県	北海道	宮城	福島	茨城	埼玉	千葉
寄贈先	1校	2校	2校	3校	4校	2校
都道府県	東京	神奈川	長野	兵庫	岡山	島根
寄贈先	2校	1校	1校	1校	1校	1校

### 3. 今後の展開

昨今の自然災害や新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている子どもたちに少しでも笑顔が届けるよう、2020年度も継続してベルマーク収集寄贈活動をすすめていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

